

## 血糖コントロール改善教室

糖尿病は進行すると血管や神経を傷つけ、さまざまな合併症を引き起こす病気です。早期に生活習慣や食事・運動習慣を改善することにより予防が可能です。この機会に、正しい知識を身につけ、糖尿病を予防しましょう。

\*清流の国ぎふ健康ポイントの対象事業です。

- 日 時 3月11日(月) 9:30～11:30(受付9:00～)
- 場 所 保健センター
- 内 容 講話・ペーパーフードモデルを使用したバイキング体験
- 定 員 20名(先着順)
- 参 加 費 無料
- 持 ち 物 筆記用具、電卓
- 申込方法 2月28日(木)までに保健センターへ電話にて申し込みください。

## 平成31年度「健康診査申込書」について

「平成31年度健康診査申込書」では、平成31年度に受けることができる健(検)診が記載されています。町で実施する健(検)診を希望される人は、『町で受けます』と書いてある欄の番号「1」に○をつけてください。

### \*記入例参照

- ◆「1」に○をつけた人には、健(検)診及びインフルエンザ予防接種の時期に案内が届きます。
- ◆申込書の記入がすみましたら、**2月15日(金)**までに同封の返信用封筒にて郵送するか、保健センターへ直接お持ちください。

〈記入例〉

- \*対象者の名前は最初から印字してあります。
- \*受診を希望される人は1に、希望されない人は2～4のいずれかに○を付けてください。

## 子宮頸がん検診を受診しましょう

子宮頸がん検診は、20歳以上の女性が対象です。がんの原因はHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染で、30歳から40歳代でかかる人が多いです。しかし、近年は20歳から30歳代の若年者にも増加しています。

検診は、子宮頸部の細胞をこすり取るもので、痛みはほとんどありません。がんになる前の「前がん病変」やごく初期のがんであれば、狭い範囲の手術ですみます。

下記の注意事項をご確認の上、自分に合った方法で受診ください。

〈検診・助成申請期限〉 **2月28日(木)**まで

〈検診方法〉 下表参照

	高田医院(神戸町)で検診を受ける	自分の希望する医療機関で検診を受け、町からの助成を受ける(県外可)
受診方法	①保健センターにて、「受診申出書兼同意書」を提出し、検診料金(1,700円)を支払い、検診票を受け取る。 ②検診受診票を記入し、高田医院に行き、受診する。	①希望の医療機関へ行き、保険診療外での子宮頸がん検診(問診・子宮頸部の細胞診及び内診)であることを伝え、領収書を発行してもらうよう依頼し、受診する。 *領収書は、 <b>検診名(子宮頸がん検診)及びその受診料(保険診療外)が明記されているもの。</b> ② <b>2月28日までに</b> 、領収書・結果のわかるもの・通帳・印鑑・「受診申出書兼同意書」を持ち、保健センターで申請する。
結果	検診後(1ヵ月位)結果票を送付します。	医師から直接結果を確認し、申請時に保健センターで結果を伝える。
注意事項	受診手続き後は、未受診の場合でも検診料金(1,700円)は返金いたしません。	・腹部エコーや結果説明時の再診料は含めず、検診料の総額から1,700円を除く金額が助成される。 ・人間ドックなどで他の助成を受けている場合は、対象から除く。